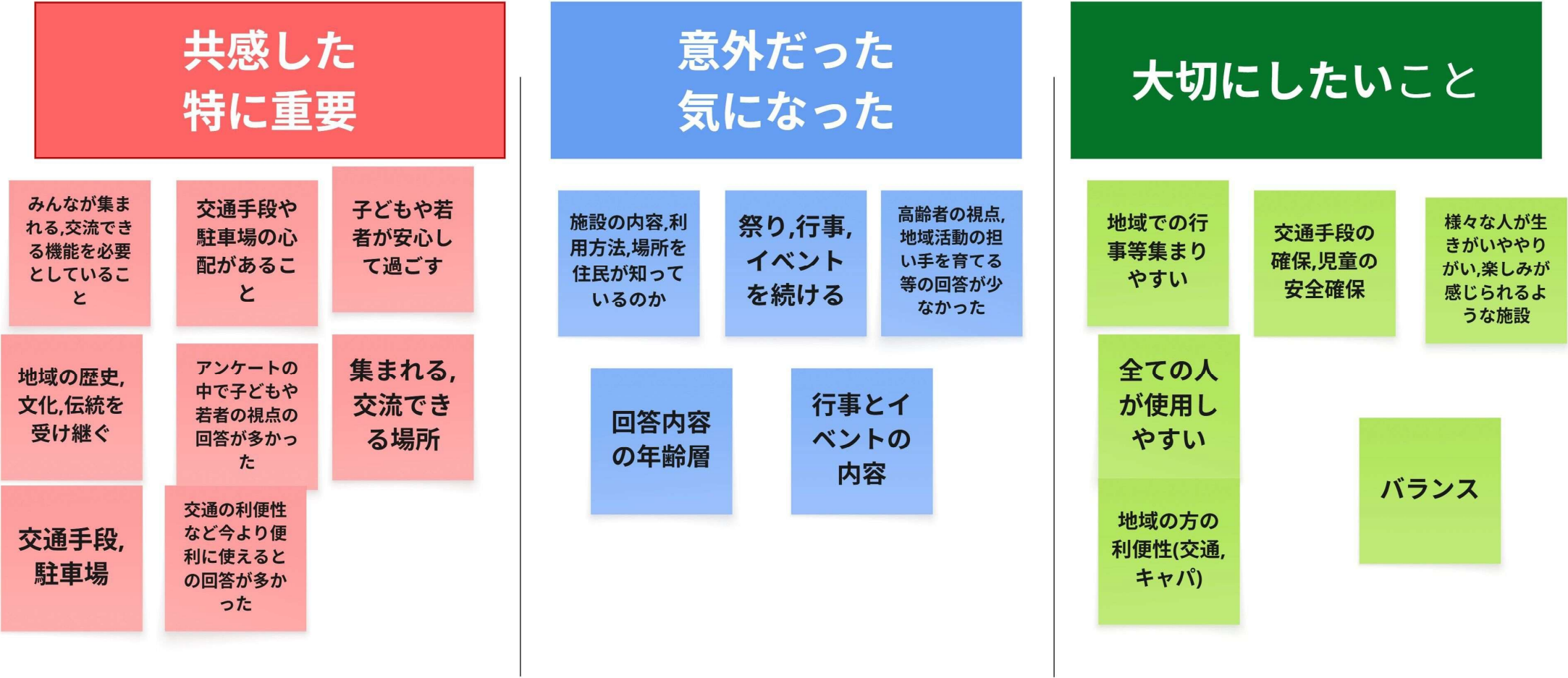
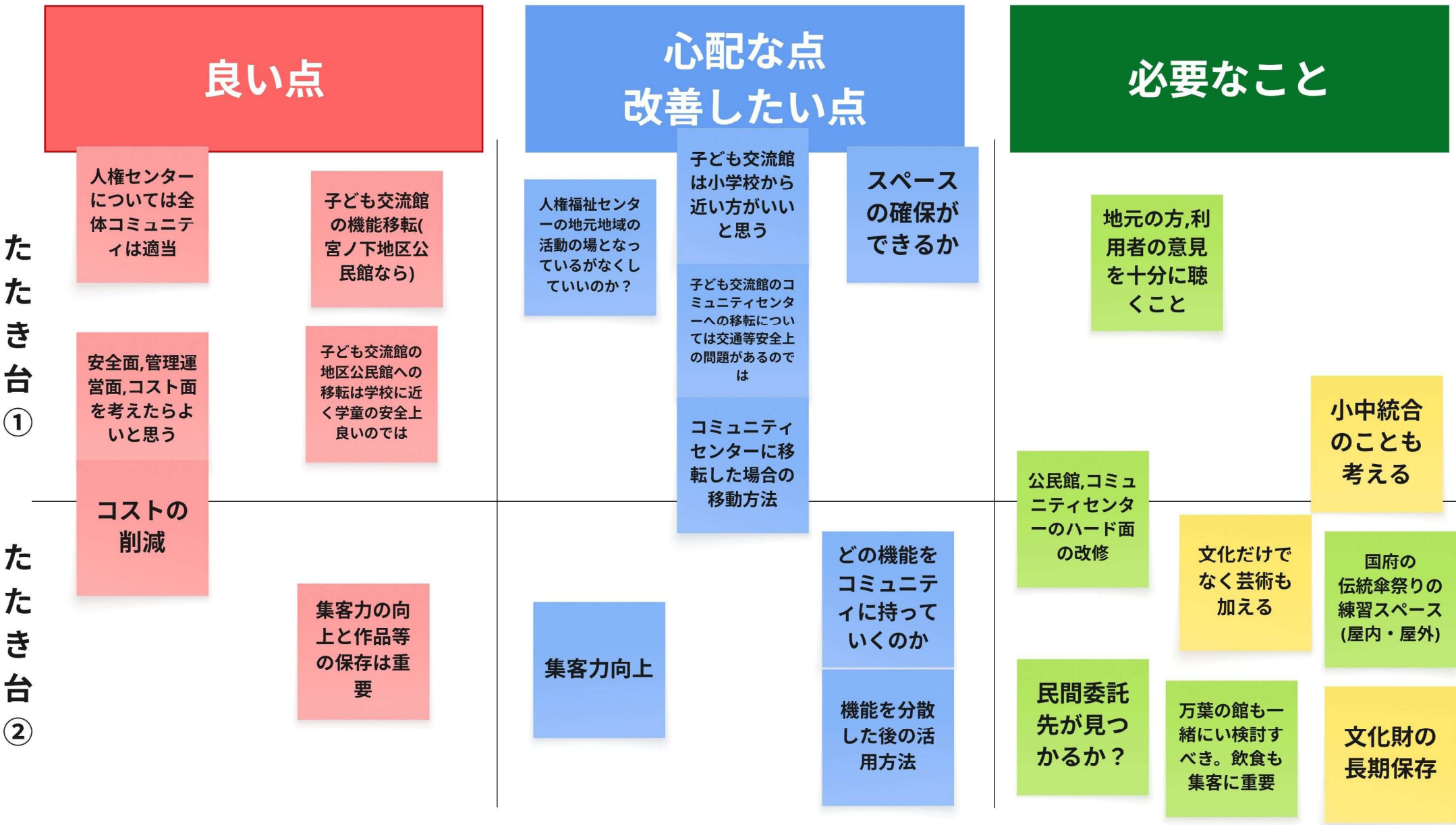


Aグループ



グループとしての視点

様々な人が生きがいや,やりがい,楽しみが感じられるような施設となっているか



たたき台①改善の方向性

たたき台②改善の方向性

- 宮下地区公民館のキャパの検討
 - 交通手段の心配
- 万葉の館の利活用
 - 万葉歴史館の利活用
 - 傘踊りのスペース確保

Bグループ

共感した
特に重要

- 「子どもや若者が安心して過ごす」が上位に来たこと
- 集まれる,交流できるを残しておきたい,機能としては一番に考えているので同感
- 祭り,行事,イベントを続ける
- 地域活動の担い手を育てる

意外だった
気になった

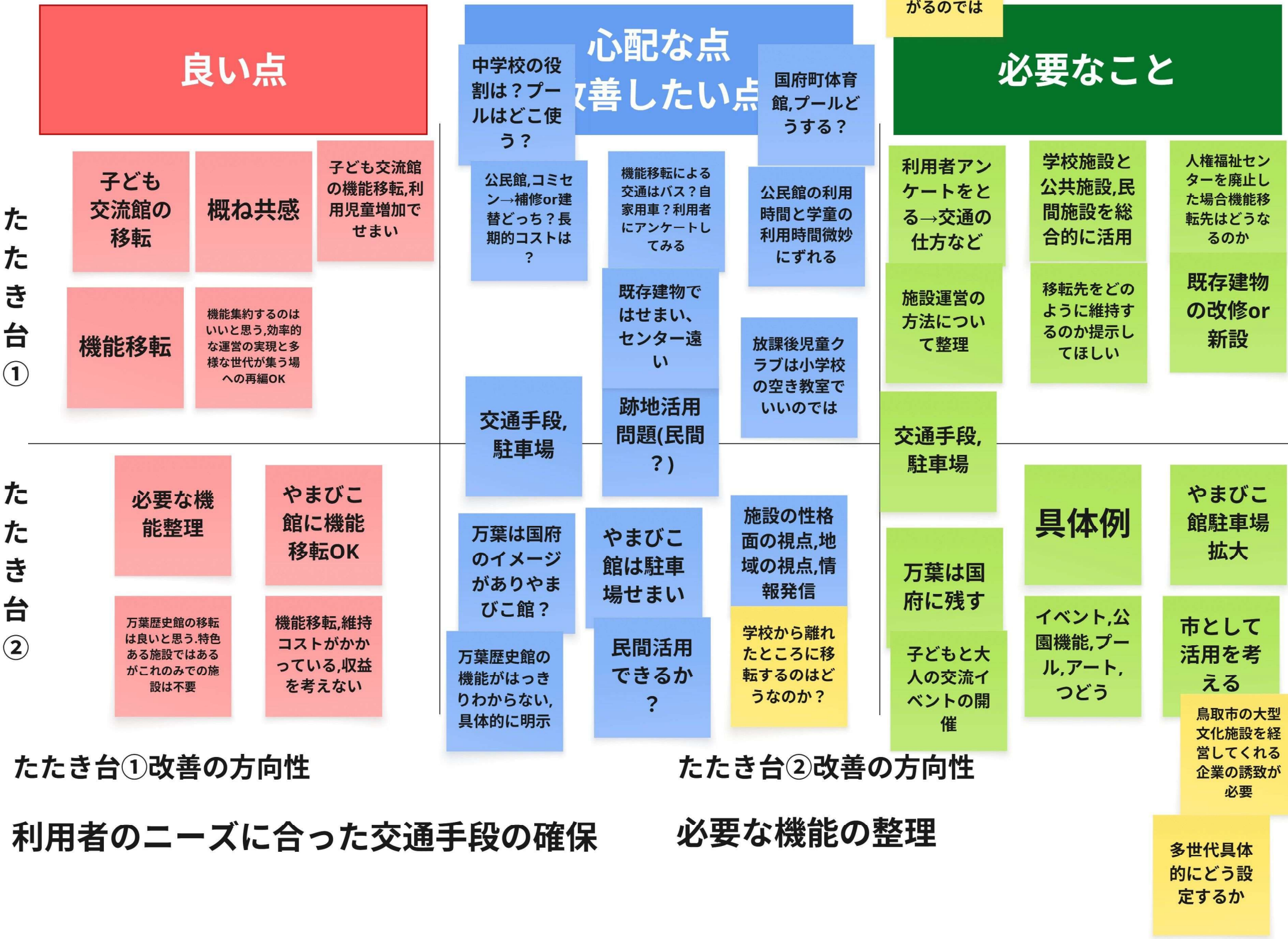
- 利用状況で利用したと利用していないが約半数ずつだったのは意外だった
- 祭り,イベントができる,集まれる,交流できるが多数→どんな施設をイメージされたんだろう,,
- 高齢者が外出し人と交流する
- 場所や方法を変えて良いものはない

大切にしたいこと

- 子どもや若者が暮らし続けるためにニーズに合わせた機能
- 年代,性別を問わず人々が集まり交流できる施設を残す
- 今後の超高齢化社会を考えると高齢者が集える施設を残す
- 人々が安全に集まれる施設となっているか
- 身近に存続させるべき,地域に残すべき
- 祭り,文化,伝統と交流が大切
- 地域活動の担い手(30~40代)

グループとしての視点

多世代の交流が生まれるか



共感した 特に重要

祭り・行事・イベントを続ける

集まれる・交流できるという部分に共感しました

祭りやイベントをたくさんやっているから納得した

子どもや若者が安心して過ごすことを優先することに共感した

祭りやイベントを続ける

グループとしての視点

意外だった 気になった

集まれる・交流できるを他の施設に移転してもよいという部分

地域で学ぶ・体験するという意見がなくて意外でした。

防災・避難で使えるという意見が少なくて、意外でした。

地域の歴史・文化・伝統を受け継ぐこと。

交通手段や駐車場があったほうがいい

大切にしたいこと

子どもからお年寄りまで

集まれる・交流できる

子どもや学生が地域行事を楽しめるような設備が必要

お年寄りが地域行事を続けるために、安全性が必要。

行きやすい駐車場・交通

子どもから高齢者の広い世代の人達が安心して過ごせる

誰もが地域で交流を続けるために、気軽に集まれる場所が必要

納涼祭とか(公民館)

住民が楽しみながら交流できるために、行きやすく交流できる場所が必要

交流できる場所

自分たちが行きたくなる

良い点

小学生の移動が少ない

見回りがしやすい

多様な世代が集いやすい

効率が良い

管理や運営がしやすい

経費がおさえられる

用途はいし活用できる。広く利用できる

利用者の選択肢が増える

コスト削減ができる

観光客が増える

人が多く集まり、にぎわいがある

観光場所が増える

心配な点 改善したい点

それぞれの施設を利用する人の迷惑にならない？

コミュニティセンターに移転することで不慣れた場所で過ごすことになる

子どもの交流が減ってしまう

土地が広くなる

移転先がせまくなってしまう

あとちをどうするか？

人が密集しすぎてしまう可能性がある

子どもや学生が安心して過ごせるか

にぎわいすぎてしまう

広場

必要なこと

困る人がいない

メリットがたくさんある

十分なスペースが必要

今あるきのう（子供の交流）は残してほしい

お互い困らずに使える

地域住民にとって必要な機能を残す。

利用しやすい、気楽に行きやすい

歴史をしっかりと感じられる

広場のあそぶところは残したい

てんじが変われば

自分たちが作った作品が展示できる場

たたき台①改善の方向性

今ある機能を残しつつ、おたがい困らずに使えるか。
／十分なスペースがとれるか。／自分達が行きたくなるような所になるか。

たたき台②改善の方向性

歴史を残しつつ、みんながにぎわう所にしていけるか。

Dグループ

共感した 特に重要

地域の伝統・歴史・文化を受け継ぐ点に地域を大切に思っていると感じた

体育施設は、ニーズがあるし、代用できないと思った

今ある祭り、行事、イベントや歴史、文化伝統を受け継ぐことは今後も地域を残していくために大切だと感じた

最も優先したい点で、子どもや若者が安心して過ごすことが1位であることに共感した

地域において、祭り・行事・イベントを続ける点

「祭り・行事・イベントを続ける」に共感した

地域の祭りイベントを大切にしているのだと感じた

交流ができることを重要視していること

祭りイベント

グループとしての視点

意外だった 気になった

地域外の人に魅力を知ってもらうところあまり重きがおかれていなかったこと

文化・観光施設は何に利用するのか

地域外の人を受け入れ、地域で学ぶ、体験するなど今後の地域活動の担い手を育てることにはあまり積極性がないのかなと感じた

「高齢者が利用しやすい」より「子供・若者が安心して過ごす」を優先する意見が多かったこと

特定の施設でなくても、交流やイベント等を行ってもいい点

Q4・5について「残しておきたい機能」と「移転・集約してもよいと思う機能」がほぼ一致する

交流場所

集まって交流ができる場所に特にこだわりはないのかなと感じた

移転・集約してもよいと思う機能のアンケートで、少数ではあるが変えてよいものではないと回答している人がいる

大切にしたいこと

広い世代から地域の人々の思いを大切にしたいと思っている

地域の人向けの思い

地域の人に対してや、経済的に優しい、長期的に続けられるという点

利便性

交通面での利便性を大切にしたい

移転・集約によってアクセスや機能性が落ちていないか、効率性が落ちていないか

良い点

公民館やコミュニティセンター等に移転するので交流が盛んになる

散らばっている場所なのをひとつに統合することで機能も集まり、運営などの効率上がる点

施設の整理により、管理・運営がしやすくなる点（経済的?）

多機能化に伴い、多世代との交流がしやすくなる点

効率・機能

重複している機能を統合しスリム化を目指す事は、交通の利便性を考える上で良いと思う。

耐震性

歴史館の機能内容の統合によって通いやすくなる、利用しやすくなる

コスト削減効果が見られる点

更新経費を大幅にカットできる点

建物の維持管理コストを押さえる

コスト

心配な点 改善したい点

移転することで今までできていたことが行えるのかという点

多機能化によって、元々の利用者に不便が生じるのではないかな

移転できない機能はないか

利用者の利便性

用途廃止とする施設が若干遠い?—地域の人がその分移動大変?

利用のしやすさ

静かな場所と、にぎやかな場所

子どものための施設を子どもが行ける範囲に

やまびこ館が新たに負担する資料等はいかほどか

因幡万葉歴史館から機能を移転させて、国府町コミュニティセンターにスペースはあるのか?

空いた場所

次の具体的な活用方法をしっかりと考えずに移転してしまうことにより、人の手が加わらない場所になってしまうことが心配

歴史館まわりは学校などの施設が多いので、この歴史館の空白化は良いことなのか

必要なこと

効率的運営

機能を移転し、空室スペースの確保

元々施設利用しているところに意見を得る必要がある

住民の交通手段

これまで行ってきたことの運営などの再確認

歴史館の利用方法

歴史館の空いたスペースをどう活用するか

たたき台①

たたき台②

たたき台①改善の方向性

施設の複合化がアクセス面で利便性が上がっているのか

たたき台②改善の方向性

歴史館にちがう機能を複合・統合できないか